



平成 19 年 4 月 9 日

各位

会社名 株式会社レイ
代表者の役職氏名 代表取締役社長 分部 日出男
(JASDAQ コード番号 4317)
問合せ先 取締役 川崎 富士朗
連絡先 コーポレートプランニング室
(TEL 03-5410-4057)

平成 19 年 2 月期通期(連結・単独)業績予想との差異 及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 2 月 21 日付け当社「平成 19 年 2 月期通期（連結）業績予想の修正について」
及び平成 18 年 10 月 13 日付け当社「平成 19 年 2 月期 個別中間財務諸表の概要」にて発
表いたしました平成 19 年 2 月期（平成 18 年 3 月 1 日～平成 19 年 2 月 28 日）の業績予想
及び期末配当予想を下記のとおり修正いたします。

1. 平成 19 年 2 月期 連結業績予想の修正等

(1) 通期(平成 18 年 3 月 1 日～平成 19 年 2 月 28 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり期末配当金
前回予想(A)	9,800	△66	△2	5 円 00 銭
今回修正(B)	9,861	△28	△16	0 円 00 銭
増減額(B-A)	61	38	△14	△5 円 00 銭
増減率	0.6%	－%	－%	△100.0%

(2) 修正理由

売上高および経常利益の差異については、当事業年度最終月の営業の結果による
ものです。当期純利益につきましては、税金等調整前当期純利益において、97 百万
円の利益を計上したものの、連結納税制度対象外の 2 子会社の損失が大きかったた
め、法人税及び住民税額の負担が大きくなり結果となりました。

売上高につきましては、98 億 61 百万円と前回予想比 61 百万円の増加となる見込
みであります。経常利益につきましては、△28 百万円と前回予想比 38 百万円の損失
の減少となる見込みであります。当期純利益につきましては、△16 百万円と前回予

想比 14 百万円の損失の増加となる見込みであります。

なお、利益配分に関しては、今後とも企業基盤の確立を念頭に置き、内部留保に配慮しつつも配当性向を意識することで適正な利益配分をおこなうことを基本方針としており、株主の皆様に対する利益還元も経営の最重要課題と認識しておりますが、今回につきましては、遺憾ながら、平成 19 年 5 月下旬に開催を予定しております第 26 期定時株主総会におきまして、期末配当金を無配にする案をご提案申し上げます。宜しくご理解を戴きたくお願い申し上げます。

- (3) ご参考：前期の実績(平成 17 年 3 月 1 日～平成 18 年 2 月 28 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり年間配当金
通 期(17/3～18/2)	9,533	773	416	5 円 00 銭

2. 平成 19 年 2 月期 単独業績予想の修正等

- (1) 通期(平成 18 年 3 月 1 日～平成 19 年 2 月 28 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	691	173	145
今回修正(B)	789	120	65
増減額(B-A)	98	△53	△80
増減率	14.1%	△30.6%	△55.2%

- (2) 修正理由

売上高につきましては、各子会社からの管理業務代行料や前年度の子会社の配当をベースとしておりますが、一部子会社の受注を親会社で代行したため、上記の結果となっております。また利益面につきましては、出資金や子会社株式の評価損を計上したことにより、上記の結果となっております。

売上高につきましては、7 億 89 百万円と前回予想比 98 百万円の増加となる見込みであります。経常利益につきましては、1 億 20 百万円と前回予想比 53 百万円の減少となる見込みであります。当期純利益につきましては、65 百万円と前回予想比 80 百万円の減少となる見込みであります。

- (3) ご参考：前期の実績(平成 17 年 3 月 1 日～平成 18 年 2 月 28 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期(17/3～18/2)	667	173	106

以上